

## 比較 &lt;ページ2&gt;

そう！

例) big, hot	bigger, hotter と文字を繰り返して er や est を付ける！
例) busy, easy, pretty, early	busier, easier, など y を i に変えて er や est を付ける！
例) large	larger のように r だけ、st だけを付ける！ (largeer, largeest とならないでね)

それぞれの注意点に気をつけて、比較級や最上級を作ってね(^o^)/

次は、こんな表を見てみましょう。

原級 (もともとの形)	比較級	最上級
difficult	more difficult	the most difficult
interesting	more interesting	the most interesting
useful	more useful	the most useful
beautiful	more beautiful	the most beautiful
popular	more popular	the most popular
...	...	...

…おや？ 比較級・最上級の作り方が、先ほどまでと違いますね。

er や est を単語の後ろにくっつけるのではなく、**more** や (the) **most** という新たな単語をそれぞれの形容詞・副詞の**前に**置く、という作り方になっています。

なんでこうなるの～？&gt;(^▽^)

先ほどまでの形容詞・副詞と比べてみましょうか。

《先ほどまでの形容詞・副詞》big easy cold hot tall early pretty などなど。

《more や the most を前に置く形容詞・副詞》difficult interesting useful など(もっとうあります)

実際にペンを持ってノートなどに書いてみるとわかるかもしれませんが…( . . )φ

more や the most を前に置く形容詞・副詞は、「**長い単語**」なのです！(←長くしてみた)

長い、つまり、「文字数が多い」んです。

difficult とか interesting とか beautiful とか、スペルを覚えるのが大変ですよ。長いから。

そんな「長い単語」に er や est を付けてさらに長くするようなことはせずに、

more、(the) most、という別の単語を使って比較級や最上級を作るんだ！と覚えておくとよいかも。

★さて、ここで疑問が浮かんだ人もいるかもしれません。

(・▽・) &lt;「長い」って、何文字だったら長いの？ と。

↑

あなた、なかなか鋭いですね！

・pretty(er, est を付ける)

・useful(more, (the) most を前に置く)

この2つなんて文字数は同じですからね！なのに、片方は「短い」扱い、もう片方は「長い」扱い。

( ≧▽≦ ) &lt;どないやねーん！ どうなっとるねーん！！

あなたにはこの謎、解けますか？